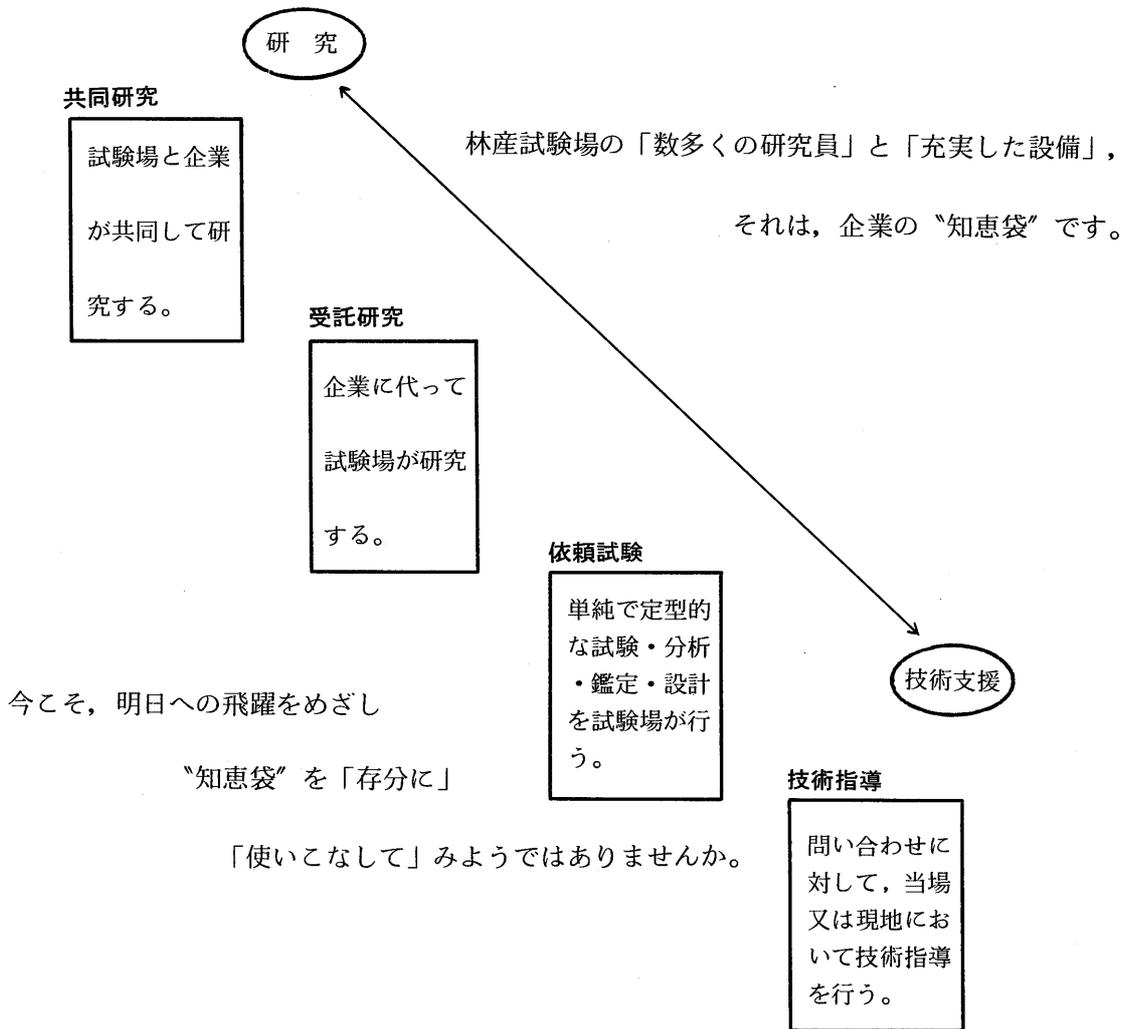


企業のニーズに応える幅広い技術支援体制



問い合わせ先

北海道立林産試験場 企画指導部 企画課 企画係（内線411）
普及課 普及係（内線365）

電話 0166（75）4233
FAX 0166（75）3621

共同研究

林産試験場との研究交流を通じて技術革新！

研究内容は、北海道の産業・経済等に貢献できるもの。

< 共同研究の手続き >

対象は、研究に必要な人材および施設等を持つ企業・市町村・団体等であること。

研究は、企業等と林産試験場が分担して行い、それぞれの施設で実施する。

研究経費は、企業等が負担する。

研究成果は、共同研究報告書として印刷製本し、公表する（要望により公表しないこともできる）。

特許権等は、研究の分担内容に応じて権利の割合を決める。

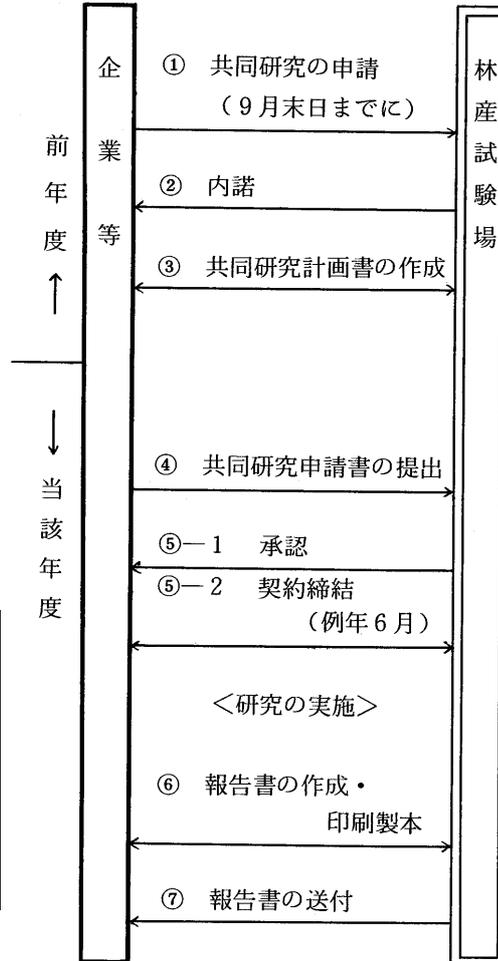
平成2年度の課題例

木質系遮音材料の開発

木製窓、ドア等外装用木材の表面保護処理法の開発

RC処理による表面処理コンパネの製造

ゴムチップパネルの応用製品開発



(担当 企画課企画係)

受託研究（平成2年度から新設）

林産試験場の施設・研究員・ノウハウを用いて企業独自の技術・製品開発！

研究内容は、林産試験場に研究蓄積があるものについて、これに若干の研究を加えることで企業等の技術・製品開発などに貢献できるもの。

対象は、研究に必要な人材および施設等を持たない企業・市町村・団体等であること。

研究は、企業等に代わって林産試験場が行う。

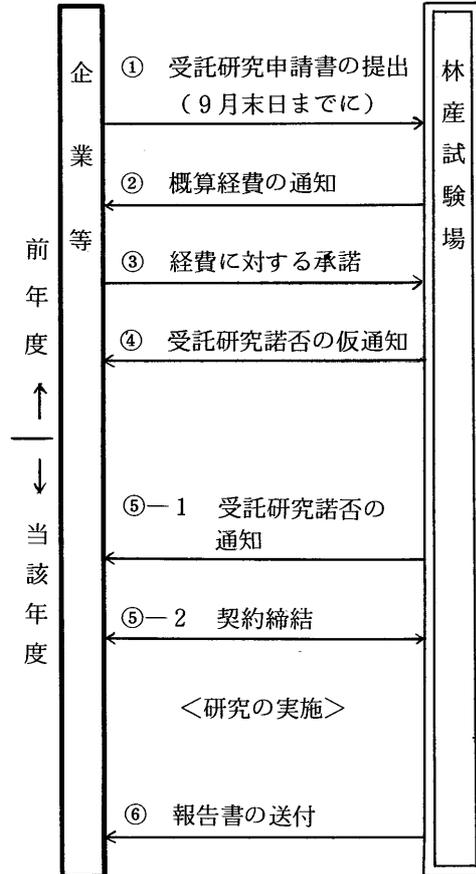
研究経費は、企業等が負担する。

研究結果は、公表する（要望により公表しないこともできる）。

平成2年度の課題数 6課題

（担当 普及課普及係）

<受託研究の手続き>



■ 依 頼 試 験

精密な試験に基づく依頼試験成績書の交付！

試験内容は、次の項目を対象とし、年間を通して随時依頼試験を受付ける（ただし、研究業務上の都合により直ちに依頼試験に取り掛かれない場合もある）。

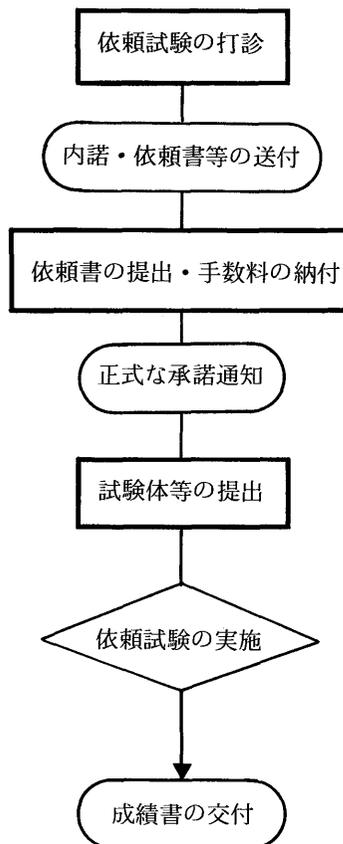
- ① 定型的な性能・製造試験
- ② 木材成分等の分析
- ③ 樹種等の鑑定
- ④ 木製トラス・簡易建築物等の設計

試験経費は、手数料として企業等が負担する。

試験結果は、依頼試験成績書として交付し、公表しない。

（担 当 ： 普及課普及係）

<依頼試験の手続き>



注) □ は依頼者の行為